



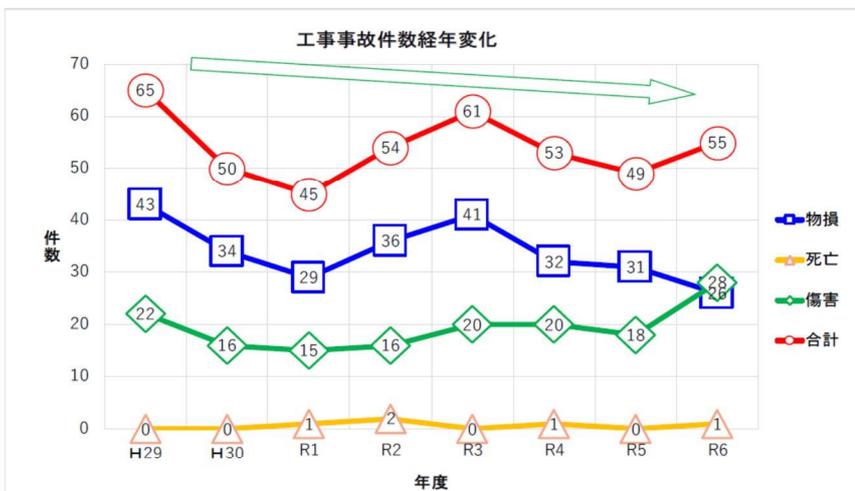
概況

令和7年3月に死亡事故が1件発生しました。
被災者様の無念はもちろん、御遺族様のお嘆きいかばかりかと拝察申し上げます。
また、共に働いていた方の御偏心を察するに余りあるものがあります。
この事故を他人事とせず、事故防止対策を工夫して「事故ゼロ」を目指しましょう。

R6まとめ

○事故発生経年状況

・過去7年間の工事事故発生件数の推移は、平成29年度をピークに横ばいかやや減少傾向で推移。



【本表の対象工事】
○交基部発注の建設工事・業務委託
・土木工事、建築・設備工事
・土木事務所発注の公営住宅工事
・砂防課所管の農林地すべり防止工事を含む
○工事関係者事故は休業4日未満を含む
○公衆事故（傷害）は休業4日未満を含む

○令和6年度の前年度比較

- ・令和6年度は工事関係者事故のうち死亡事故1件発生、傷害件数は対前年1.9倍
- ・公衆事故の傷害は皆減、物損は16%減となった



一現場・安全ひと工夫



「ちょっとした工夫」で、安全な現場環境づくりの推進をお願いします！

- ◎ 仕上げ前通路床に、文字ペイント「安全通路」で安全確保（R6-12月号）
- ◎ 「色分けカラーコーン」で資材置場や立入禁止区域が一目瞭然（R7-2月号）
- ◎ 現場入り口に、服装、保護具確認用の「鏡」設置（R6-9月号）
- ◎ 安全掲示板デジタルサイネージでジャストタイムな安全向上（R6-11月号）
- ◎ 安全対策廃材に、「石綿含有注意」標識で見える化（R7-1月号）
- ◎ 「携帯デジタル風速計」で、みんなが安全確認（R6-10月号）
- ◎ 重機ボディに、「点検状況」マグネットボード貼付けで見える化（R6-10月号）
- ◎ 盛土補強施工に、引っ掛け爪付単管手摺設置で安全向上（R7-1月号）
- ◎ 「傾斜センサー杭」で異常感知（R6-9月号）

好事例は引き続き紹介します。アイデア募集中！

A-press について

『A』は、ずばり安全（Anzen）の“A”
『A』は、アルファベットの最初の文字
工事等に当たり、安全は最も優先されます。
安全意識の向上と情報共有のために、
工事等の受発注者に毎月発信していきます。

【令和7年8月までの気になる工事事故】 …… 転落・墜落は大怪我につながる

- 1 仮設屋根の庇に乗り解体していたところ、体勢を崩しておよそ2m転落した。
第二腰椎破裂骨折で全治3か月。
- 2 敷地境界の通行禁止区画トラロープの間をくぐり抜けたところ、下側ロープに足が引っ掛かり、
工事区画内の段差に転落した。
着地した際に左足首を骨折したほか左手首を捻挫し全治3か月。
- 3 消波ブロック据付で、隣接するブロックが動き天端部に乗っていた作業員（据付合図者）がバラン
スを崩し、下層のブロックに一度衝突、海中に転落した。
頬骨折、左手首骨折、鎖骨骨折、肩甲骨骨折、肋骨 4 本骨折で全治2か月

～ 安全ひろば ～

自分で管理



熱中症対策の4大ポイント

- 「良い睡眠環境」で日々ぐっすり眠ろう。
エアコンや扇風機を使って睡眠環境を整えよう。
- 「バランスの良い食事」をとろう。
特に朝食は大切です。
- 「水分」「塩分」をこまめにとろう。
のどが渴いていなくても、補給しよう。
- 「みんなで体調確認」しよう。
少しでも異変があったら、周りに伝えよう。

安全対策に関する情報をください。 （工事検査課担当 近藤:054-204-1163）